

Vision実現に向けた主要計画一覧(2025～)

カテゴリ	成果	目標	計画
■【Ⅰ. 教育】			
	■ 1.定員管理の適正化		
		■ 定員管理・学生募集	
			各学部、学科、研究科の学生募集
			歯学部 of 定員管理
			文学研究科 of 定員管理
			短期大学部 of 定員管理
		■ 入試判定基準の見直しによるAPの実質化(大学教育に相応しい学生の選抜)	
			入試区分別の妥当性についての検証(成績・GPAを含む)
		■ 入学前教育の充実	
			入学前準備教育プログラムの構築・実施
		■ 本学の魅力を伝える外部アプローチ	
			高校訪問・予備校訪問の継続・強化
	■ 2.教育課程の改善(DPの質保証)		
		■ 歯学部: 歯科医師国家試験合格率的向上を目指したカリキュラム改革	
			国家試験支援体制の整備(専門スタッフの配置等)
		■ 文学部: 学修意欲(モチベーション)を引き出す教育改革	
			PBL・アクティブラーニングの導入
			文学部: 学科ごとの「求める学生像」の明確化
		■ 大学院: 学習成果の把握及び評価	
			文学研究科: 授与する学位ごとのポリシーの設定
			学位授与方針に示した能力等を測定する手法の開発
		■ 短大部: 国家試験合格率的向上	
			歯科衛生士国家試験の合格率向上
		■ 学位の質保証PDCAサイクルの構築	
			3つのポリシーを踏まえた学修成果の点検・評価方法の確立とその運用
			GPA制度による進級・卒業判定、退学勧告への活用
			学修成果の可視化
			履修上限の設定
			授業評価アンケート・授業公開を活用した改善
			学生アンケート調査等による学生からの意見・要望を活かす仕組みづくり
			卒業生のキャリア(就職・進学等)の状況の把握と教育活動等の改善
	■ 3.学生支援の充実		
		■ 中途退学理由の解明と対策の実施(集中的な退学者対策)	
			中退対策の成果検証と改善方策
		■ 学生一人ひとりが安心できる環境の整備	
			多様な学生への支援強化
■【Ⅱ. 研究】			
	■ 1.学部の枠を超えた学際的研究環境の構築		
		■ 研究意欲の喚起・推進	
			研究・教育業績と連動した研究費の配分の見直し(助教以上科研費申請なしで研究費減額)
			教員の年次研究計画の作成と審査の実質化
			科研費申請の推進指導、サポート体制の強化
			附置研究機関の活動の検証
		■ 研究業績の学内外共有とマッチング機能による共同研究推進	
			教員の研究業績のデータベース化(機関リポジトリの導入)
			企業や海外大学との共同研究
■【Ⅲ. 医療】			
	■ 1.社会変化に伴う医療ニーズの多様化・高度化を見据えた改革によって、地域の健康寿命の延伸に貢献する		
		■ 附属病院における空間・環境の整備	
			患者動線に配慮した歯科診療機能の配置等による利便性向上と診療効率化
		■ 病院内に地域連携室を設置し、地元の医療機関や歯科医師会と連携した地域医療ネットワークを構築	
			周術期の口腔ケア機能を拡充
			障がいを抱える患者様を対象とした、日帰りの全身麻酔下歯科治療の実施体制を強化
			超高齢社会における歯科総合病院の特徴を活かした質の高い訪問歯科診療体制を構築
■【Ⅳ. 社会貢献】			
	■ 1.地域(住民・行政)と總持寺、本学の連携		
		■ 街づくり・地域活性化のためのコミュニティ形成と運営	
			地域(住民・行政)並びに總持寺と連携した事業やイベントの実施
	■ 2.大学の教育研究成果を地域・社会に還元		
		■ 本学の強みを活かした社会連携・社会貢献活動の推進	
			教育研究成果を社会へ還元するための取り組み強化
			知見を活かした社会貢献活動
			各種協定等に基づく取り組みの強化
		■ 歯学部及び附属病院を活かした地域社会の健康福祉の増進	
			地域医療ネットワークの構築及び地域医療の提供
■【Ⅴ. 大学運営】			
	■ 1.組織運営の高度化		
		■ 学園(大学)のあるべき姿・将来像の明確化	
			学園(大学)の将来像の設計(マスタープラン)・中長期計画の策定
		■ 効率的な組織づくりによるガバナンスの質向上	
			内部統制の確立
			外部委員による提言に基づく改善・向上
			定期的なUD開催による全学的な議論・共有・浸透
		■ 広報活動・情報発信の戦略的な取り組み	
			大学広報・入試広報の強化
			SNSを活用した効果的な情報の発信・更新
		■ 教員組織の質向上	
			大学として求める教員像・要件の明確化及び教員組織の編制方針の策定・運用
			教員の評価制度
			学部を横断したFD活動の構築
			大学院固有の教育研究に関するFD活動の実施
		■ 職員組織の質向上	
			大学として求める職員像・要件の明確化及び職員組織の編制方針の策定・運用
			職員の評価制度
	■ 2.経営基盤の強化		
		■ 収支バランスの回復に向けた財政運営	
			収入の増加と支出の抑制策
			病院(医療)収入の増加と支出の抑制策
	■ 3.内部質保証体制の確立		
		■ 内部質保証システムの適切性確保	
			全学的なPDCAサイクルの確立
	■ 4.キャンパスにおける学修空間・環境整備		
		■ 多様な学生・学修に対応できる環境の整備	
			バリアフリー化やセキュリティ強化
			機器・設備の統一化・標準化による維持・管理の効率化
		■ 効果的な学修空間づくり	
			図書館などの利便性向上による利用率拡大
			グループ学習エリアなどの勉強しやすい空間の拡充